

WAからのお知らせ



全日本特別支援教育研究連盟 全国大会支援に感謝状

10月15日～16日に、第54回全日本特別支援教育研究連盟全国大会 神戸大会が開催されました。

16日の分科会に、グループわ から27人、シルバークレッジ在校生から31人、合計58人が、10ヶ所の分科会会場にて、最寄駅から分科会会場までの道案内や会場での弁当・湯茶の世話などのボランティア活動を展開しました。これに対して、実行委員会より感謝状を頂きました。

法務省一行が村を視察

国際法務総合センター（東京）の建設にあたって、しあわせの村の運営を参考にしようと、法務省大臣官房の一行が10月22日午後、村を訪れました。高嶋智光審議官、矯正局大橋哲課長ら8人で、市民福祉振興協会・吾郷専務理事らの案内で馬事公苑、ホテル、病院、温泉棟など村内を2時間にわたって視察。広大な敷地に点在する各施設や日本庭園には驚いた様子で、村祭りなど市民参加型のイベント運営には特に関心が高いようでした。

カレッジでは藤本事務局長が概要を説明し、グループわの南形監事が活動内容を紹介。「立派な施設ですね」と感想を話しながらクラブ活動中の校内を見て回りました。

法務総合センターは、地域との共生を目指し、民間のノウハウを採り入れて医療刑務所や矯正施設などを集約するもので、29年度にオープン予定です。（南形徹）

●ボラセンから1.5万円 入学式・学園祭で、〈わ〉と共同で実施したサポート募金の一部、1万5千円が〈わ〉に寄託されました。賛同してくださったKSCの皆さまにお礼申しあげます。

●学園祭から1万円 学園祭実行委員会から、「活動費に役立ててほしい」と寄付がありました。大切にに使わせていただきます。

●グループわ 本部のメールアドレス

グループわの本部ではコミュニケーションを改善するために、パソコンを一人一台体制にしました。メールアドレスを以下の通り、担当毎に設定しましたので、ご活用願います。

●74号（4月号）の発行は2016年4月中旬です。

グループわ 本部のメールアドレス

広報・ホームページ wa_gallery@wa-net.jp

わ本部の役員を8年

つづき

長期にわ本部で勤務できたことは偏に本部役職員の方々のご協力があったことで深く感謝しております。

本部の仕事では広報部に始まり企画担当と、会員の皆様のボランティア活動の裏方としての業務に専念しておりました。

したがってしあわせの村村内でのイベント以外には現場活動はしていない悔いがありました。

区会活動も運営委員として参加しているが、体力的に衰えており活動実績はありません。各区内でボランティアを単独でコツコツと努力されている人もいます。しかし、部会活動と違い横のつながりが全くないので区会活動に連携はありません。これは、個人情報保護の間違った解釈で会員名簿が公表されない為、同じ地区内に何方がKSCの卒業生か判らないからだと思います。区会は会員相互の親睦を図り、楽しい老年生活を送り、その延長線にボランティア活動があるので良いと考えます。横の連絡を取り合い、小さなグループから輪を広げて行きましょう。

（長谷川洸士・前監事 国11）

編集後記



★女性座談会は予定の2時間を1時間超えても、まだ話が止まらない。ベテランの女性ボランティアさん、中身がいっぱい詰まっていて、いくらでもしゃべれるよう。中には1か月に休みは2日間だけの人も。ボラ活動が生活そのものになり、自分が豊かになれるとおっしゃったのには、ただただ脱帽。（永野知己）

★区会の情報を送付頂き感謝しています。ぎゅらりーわやホームページに区会情報を多く掲載できており大変嬉しく思っています。今後も活動内容や活動記録を更に多く掲載したいと思いますので、ご協力をお願いします。（岡本紘一）

★きやらりーわの発行に向けた編集作業も3回目となり、全体の流れが少し理解できるようになりました。またジョイラックデー（11/17）での東北交流報告会のお手伝いを通じて、新たな経験をやる機会にも恵まれ、今後の活動に役立てて活きたいと思っています。（藤田健一）

代表・総務・学習支援 group_wa@wa-net.jp
事業・パソコン教室：wa_support@wa-net.jp